



平成 29 年 2 月 1 日

各 位

上場会社名 レオン自動機株式会社
 代表者名 代表取締役社長 田代 康憲
 (コード：6272 東証第1部)
 問合せ先 執行役員管理統括部長兼
 経理部長 宮岡 正
 (TEL. 028-665-1111)

通期業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 28 年 5 月 10 日に公表しました平成 29 年 3 月期の通期連結業績予想および個別業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

平成 29 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正 (平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 24,900	百万円 2,530	百万円 2,570	百万円 1,800	円 銭 67.23
今回修正予想(B)	25,400	2,980	3,040	2,000	74.70
増減額(B-A)	500	450	470	200	—
増減率(%)	2.0	17.8	18.3	11.1	—
(ご参考)前期実績 (平成 28 年 3 月期)	25,100	2,370	2,520	1,710	円 銭 61.93

平成 27 年 3 月期通期個別業績予想数値の修正 (平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 15,300	百万円 1,560	百万円 1,760	百万円 1,270	円 銭 47.43
今回修正予想(B)	15,900	1,800	2,020	1,300	48.55
増減額(B-A)	600	240	260	30	—
増減率(%)	3.9	15.4	14.8	2.4	—
(ご参考)前期実績 (平成 26 年 3 月期)	14,815	1,639	1,868	1,302	円 銭 47.16

修正の理由

〔連結〕

食品加工機械製造販売事業において、日本およびアジアの売上が好調で当初計画を上回る見通しです。日本(個別)で特別損失に遊休土地の減損損失の計上を見込んでおります。

以上により、通期で売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益が前回発表した予想を上回る見込みとなりました。

〔個別〕

円高により、アメリカ・ヨーロッパ向けの売上が減少しましたが、国内、アジア向け(円建て売上)が好調で、当初計画を上回る見通しです。

国内においては、スーパーやコンビニ向けの生産用として省人化やバラエティー化に対応した大型ラインの販売が好調です。特別損失に遊休土地の減損損失の計上を見込んでおります。

以上により、通期で売上高、営業利益、経常利益、当期純利益が前回発表した予想を上回る見込みとなりました。

なお、通期業績予想にあたっては、第 4 四半期の為替レートを、1 米ドル=113円、1 ユーロ=122円を前提としております。

2. 配当予想の修正について

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回発表予想 (平成28年5月10日)	円 銭 —	円 銭 10.00	円 銭 20.00
今回修正予想	—	12.00	22.00
当期実績	10.00	—	—
前期実績 (平成28年3月期)	7.00	12.00	19.00

修正の理由

当社は、利益配分の基本方針として、連結配当性向の目標を30%とし、継続的かつ安定的な配当を行うこととしております。

上記の業績予想の上方修正を踏まえ、期末配当予想を前回予想に対し2円増配の12円とし、年間配当22円（中間配当10円、期末配当12円）を予定いたします。

※上記の業績予想については、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上